

【6月6日(金)】

■ 各研修講師プロフィール

アイスブレーキング

一般社団法人日本トップリーグ連携機構

相馬 浩隆(そうま ひろたか)

1965年、東京都生まれ。

公益財団法人日本オリンピック委員会 JOCキャリアアカデミーアシスタントディレクター。キャリアカウンセラー。

明治大学商学部卒業後、モータサイクルスポーツの中央競技団体に勤務。

退職後、筑波大学大学院の専任研究員を経て現職、競技団体の非常勤事務局員、大学の非常勤講師を兼務する。

スポーツ選手とそのキャリア(生き方)に係わる課題解決が、この10年の最大関心事。

「スポーツ経験を通じて培ってきたことの中には、社会で能力として活用できるものがある」ことを伝え続けている。



【6月6日(金)】

■ 各研修講師プロフィール

先輩からのアドバイス

一般社団法人日本バレーボールリーグ機構 代表理事会長
木村 憲治(きむら けんじ)

元バレーボール全日本選手、ミュンヘンオリンピック金メダリスト
メキシコオリンピック代表、ミュンヘンオリンピック代表

□略歴

1945年7月19日、東京都世田谷区出身

目黒第11中時代にバレーボールをはじめ、エースアタッカーとして活躍。目黒高校を経て中央大に進学し、全国大会で活躍。1968年、松下電器(現・パナソニック)に入社する。1972年のミュンヘンオリンピックでは、センターとして金メダル獲得に貢献した。また、国内でも日本リーグ、黒鷲旗、全日本選手権など数々のタイトルを獲得するなどした。引退後は松下電器のコーチ、監督、総監督などを歴任した。

2011年より一般社団法人日本バレーボールリーグ機構の代表理事会長を務める。

□球歴

○国際大会 オリンピック

メキシコ(1968年・銀メダル)、ミュンヘン(1972年・金メダル)

大山 加奈(おおやま かな)

元バレーボール全日本選手、アテネオリンピック代表

□略歴

1992年 小学2年生時に地元クラブに入部 1996年 幼い頃から患っていた喘息を克服し全国制覇

1997年 成徳学園中学校入学 1999年 中学校選手権大会で全国制覇

2000年 成徳学園高校(現・下北沢成徳高校)入学

2002年 高校3年時に春高・インターハイ、国体と三冠を達成し、全日本に初選出

2003年 東レ株式会社、東レアローズ入団

ワールドカップに出場 世界最終予選でアテネオリンピックの出場権を獲得
アテネオリンピック出場。栗原恵とメグ・カナブームを巻き起こす

2007年 以前から発症していた椎間板ヘルニアが悪化、腰部脊柱管狭窄症が見つかる

2008年 ヘルニアの除去と脊柱管を広げる手術を受ける

2009年 484日ぶりにVリーグのコートに復帰

2010年6月 腰痛の再発により引退を決意。東レ株式会社より日本バレーボールリーグ機構に出向

バレー界への恩返しとして、バレー界の発展・普及に努めて行きたいという本人の希望による

2011年6月 東レ株式会社に復帰



【6月6日(金)】

■ 各研修講師プロフィール

基礎ビジネスマナー講座

株式会社フォーシーズンインターナショナル

酒井 千恵 (さかい ちえ)

ヨーロッパ・日本での10年余りの国際線キャビンアテンダント時代に接客や対人コミュニケーション術を習得。また、フランス語と日本語のバイリンガル司会やテレビ番組のナレーター経験から就職・転職研修で内定者への親身なバックアップや、有名商業施設での集客力アップ研修のほか、最近増加するグローバルなニーズから国際ビジネスマナー研修も好評。趣味はゴルフ・ワイン(ソムリエ)。

講習のテーマは、「自分の魅力の幅をひろげよう！」

メディアトレーニング

びわこ成蹊スポーツ大学 スポーツメディアトレーナー

片上 千恵 (かたかみ ちえ)

NHK松山放送局キャスターなど10年余りのマスコミ側からの取材経験を持つ。2004年からJリーグのクラブなどを中心に、様々なスポーツ競技の選手や指導者を対象にメディア取材時の対応や危機管理対応をアドバイスするメディア・トレーナーとしての活動を開始。

企業の幹部やスポークスパーソンを対象にしたメディア・トレーニング、スピーチ・トレーニング、プレゼンテーション・トレーニング、危機管理対応トレーニング等も数多く手掛ける。

2007年米国にてイメージ・コンサルタント資格を取得。様々なビジネス・シーンに対応した服装術、マナー等のアドバイスを加えたコンサルティングを実践している。

